

山口市スポーツ推進計画

平成25年3月
山口市

はじめに



平成23年10月に開催された、第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」、第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」は、全国各地から大勢の皆様をお迎えし、勇気と希望、そして元気と感動にあふれるすばらしい大会となったことは記憶に新しいところです。

本市におきましても、両大会あわせて16の正式競技と2つのスポーツ行事を開催いたしまして、多くの市民の皆様が、地元山口県選手団をはじめとする多くのトップアスリートの活躍に一喜一憂するとともに、大会運営にあたっては、市民一丸となって、全国各地から集う方々を「おもてなしの心」で温かくお迎えし、大会を支えていただきました。

また、平成24年8月に開催された「ロンドンオリンピック2012」では、本市出身の日本代表選手の活躍などにより、国民に勇気と感動を与えてくれました。本市におきましても、パブリックビューイング等が開催され、多くの市民の皆様が、心をひとつにして応援し続ける姿を拝見しまして、本市におけるスポーツに対する関心の高まりを感じるとともに、スポーツのもつすばらしさを再確認し、改めて市民力・地域力の強さを感じたところでございます。

このように、「スポーツ」は、健康増進や体力の保持増進に資するだけでなく、人や地域の交流を促進し、地域の一体感や活力を生み出すものとしての役割も担うなど、その役割も多様化してきています。

国は、こうしたスポーツを取り巻く環境の変化などを踏まえ、平成23年8月に新しい時代におけるスポーツの基本理念などを定めた「スポーツ基本法」を制定し、今後のスポーツ政策の基本的な方向性等を示すとともに、平成24年3月には「スポーツ基本計画」を策定し、今後5年間に取組むべき施策等を示しました。

このような流れを受けまして、本市におきましても、「スポーツ推進計画」を策定し、山口国体等で得られた貴重な経験を大きな財産として、次世代に継承・発展させていくとともに、スポーツ基本計画の内容を踏まえ、市民の皆様が、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しむことのできる「生涯スポーツ社会」の実現を目指していくことといたしました。

策定にあたっては、「スポーツ」を、競技スポーツから、軽い運動、レクリエーションまで含む幅広い活動として捉え、多くの市民の皆様が、スポーツに親しみ、スポーツを通じて元気になれるような計画となるように努めました。

また、今後計画の推進にあたっては、市民の皆様、スポーツ関係団体、地域、学校、企業、行政等が協働して取り組んでいくことが重要となってまいりますので、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

終わりに、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見やご提言をいただきました山口市スポーツ推進計画策定委員会の皆様をはじめ、計画策定にあたり御協力いただきました関係各位並びに市民の皆様へ、心からお礼申し上げます。

平成25年（2013年）3月

山口市長 渡辺 純忠

目次

第1章 策定の趣旨・策定の背景	1
第2章 山口市のスポーツの現状と課題	
1. 山口市の現状	2
2. 山口市の課題	22
第3章 計画の基本的考え方	
1. 計画における「スポーツ」の定義	25
2. 計画の位置付け	
3. 計画の基本理念（将来像）	26
4. 計画の基本目標	
5. 計画の期間	29
6. 計画の推進・評価	
第4章 施策の概要	
1. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	33
2. スポーツを通じた地域づくり・まちづくりの推進	49
3. スポーツ環境の充実	59
第5章 期待される役割	66
【資料編】	
○計画策定の経過	70
○山口市スポーツ推進計画策定員会設置要綱	71
○山口市スポーツ推進計画策定委員名簿	72
○山口市のスポーツ施設	73

第1章 策定の趣旨・策定の背景

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進に資するとともに、達成感などの精神的な充実や喜びを与えます。また、人と人・地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を生み出すなど、地域の活性化にも重要な役割を果たしており、市民生活の向上や地域社会の健全な発展に不可欠なものとなっています。

こうしたなか、人口の減少、少子・高齢化の進展、生活の利便化やライフスタイルの変化、健康づくりに対する意識の高まりなどにより、市民のスポーツに対するニーズも多様化し、気軽にスポーツに親しむことのできる環境の整備やライフステージに応じたスポーツ機会の創出などが求められるようになりました。さらには、スポーツを通じたコミュニティづくりや地域再生などもスポーツに求められる役割として期待されているところです。

国は、平成22年8月に今後のスポーツ政策の基本的な方向性を示す「スポーツ立国戦略」を策定しました。平成23年8月には「スポーツ基本法」を施行し、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であるとの考えに立った、新しい時代におけるスポーツの基本理念や、国や地方公共団体の責務、スポーツ団体の努力等を明らかにしました。また、平成24年3月には、「スポーツ基本計画」を制定し、今後5年間に総合的かつ計画的に取り組むべき施策等について明示したところです。

山口県においても、平成24年3月に、今後のスポーツの推進の指針となる基本理念等を盛り込んだ「山口県スポーツ推進条例」を制定するとともに、基本的施策等の取組の方向性を示した「山口県スポーツ戦略プラン」を策定しました。平成25年3月には、戦略プランを基礎とした「山口県スポーツ推進計画」が策定されたところです。

このようなスポーツを取り巻く社会情勢や環境の変化に加え、平成23年に開催された、第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」及び第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」や、平成24年に開催された「ロンドンオリンピック2012」における本市出身選手の活躍が、多くの市民に大きな感動を与え、市民のスポーツに対する関心が、より一層高まることとなりました。

こうしたスポーツに対する機運が高まるなか、本市においても、「スポーツ推進計画」を策定し、スポーツを通じた元気な「ひとづくり」「地域づくり・まちづくり」を進めていくなかで、「生涯スポーツ社会」の実現に向けた諸施策を、「する」「みる」「ささえる」の視点から、市民、スポーツ関係団体、地域、学校、企業、行政等が協働のもと、総合的かつ計画的に推進していくこととしました。

第2章 山口市のスポーツの現状と課題

1. 山口市の現状

○アンケートの実施概要

山口市スポーツ推進計画策定にあたり、健康や体力についての意識、スポーツに対する関心や活動に関する意識を把握し、本市におけるスポーツ推進の基礎資料とするため、以下のアンケートを実施しました。

①山口市民のスポーツ活動に関するアンケート

調査対象：18歳以上の市民

総配布数：3,033人

抽出方法：層化抽出法

調査機関：平成24年2月3日から2月24日

調査方法：郵送によるアンケート調査

有効回収数（率）：1,106人（36.9%） ※調査対象数2,997人

②山口市民のスポーツ活動に関するアンケート（小学生用）

調査対象：市内小学校5年生

総配布数：797人

抽出方法：旧市内、北部、南部地区から

調査機関：平成24年5月9日から5月31日

調査方法：学校へ直接配布

有効回収数（率）：790人（99.1%） ※調査対象数797人

③山口市民のスポーツ活動に関するアンケート（中学生用）

調査対象：市内中学校2年生

総配布数：749人

抽出方法：旧市内、北部、南部地区から

調査機関：平成24年5月9日から5月31日

調査方法：学校へ直接配布

有効回収数（率）：721人（96.3%） ※調査対象数749人

④山口市民のスポーツ活動に関するアンケート（競技団体用）

調査対象：市体育協会所属の競技団体

総配布数：34団体

抽出方法：全競技団体

調査機関：平成24年6月20日から7月6日

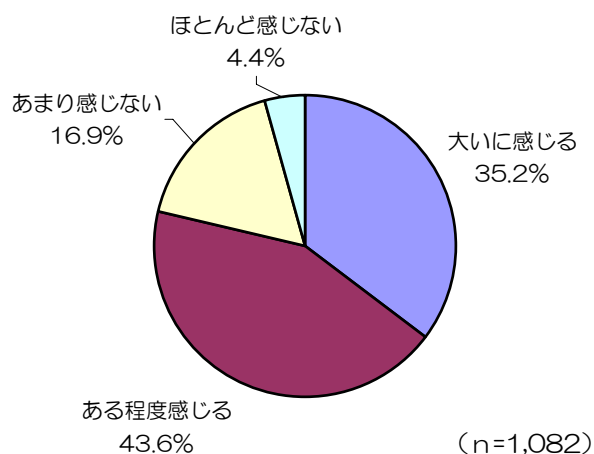
調査方法：郵送によるアンケート調査

有効回収数（率）：30団体（88.2%） ※調査対象数34団体

(1) 成人の現状

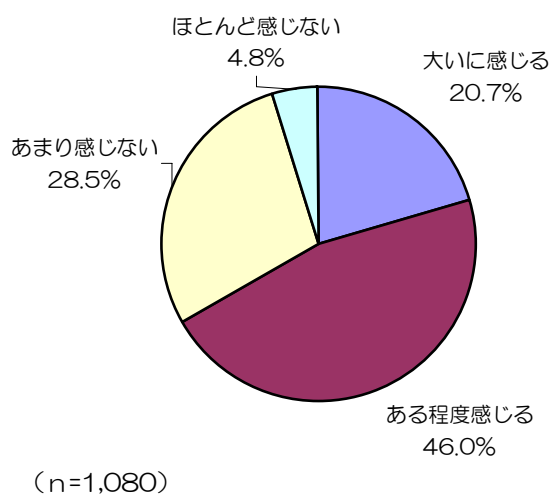
○山口市民のスポーツに関するアンケート（以下、「市民アンケート」）より抜粋

【普段、運動不足を感じていますか。】



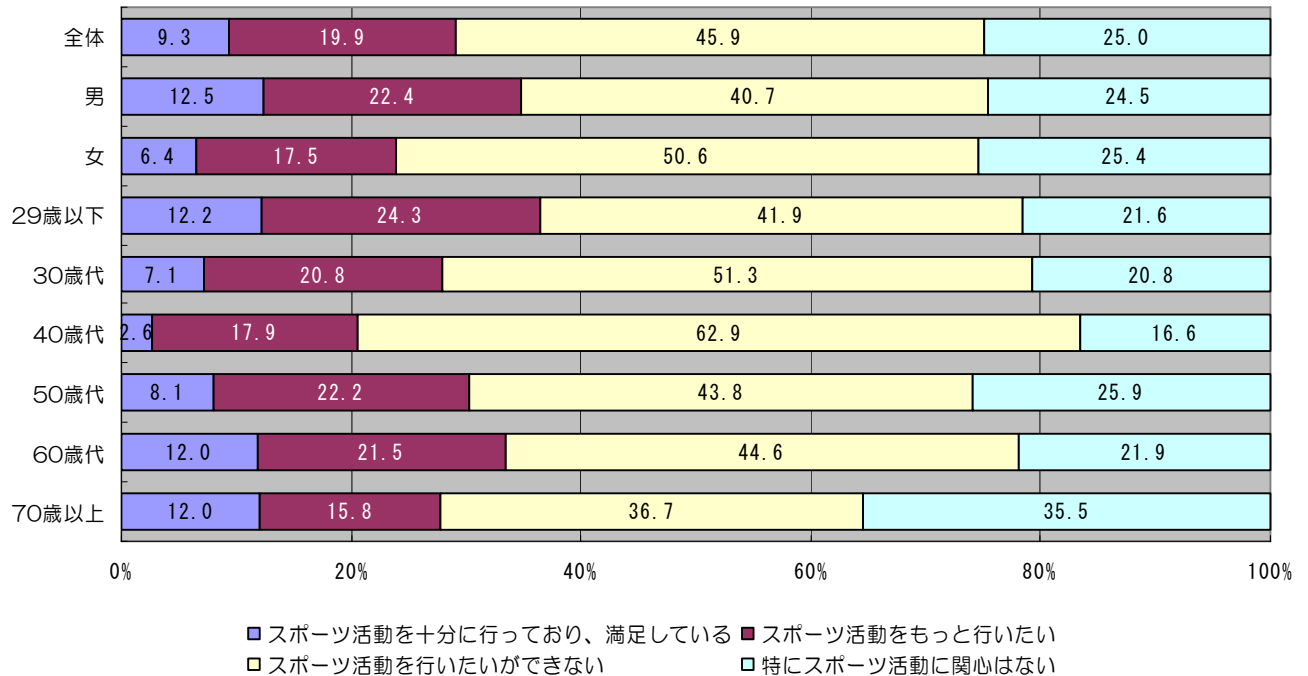
・全体の約8割の方が運動不足を感じています。
なかでも30歳代・40歳代は、約9割の方が運動不足を感じています。

【普段、精神的疲労、ストレスを感じていますか。】



・全体の約65%の方が、精神的疲労、ストレスを感じているという結果が出ています。

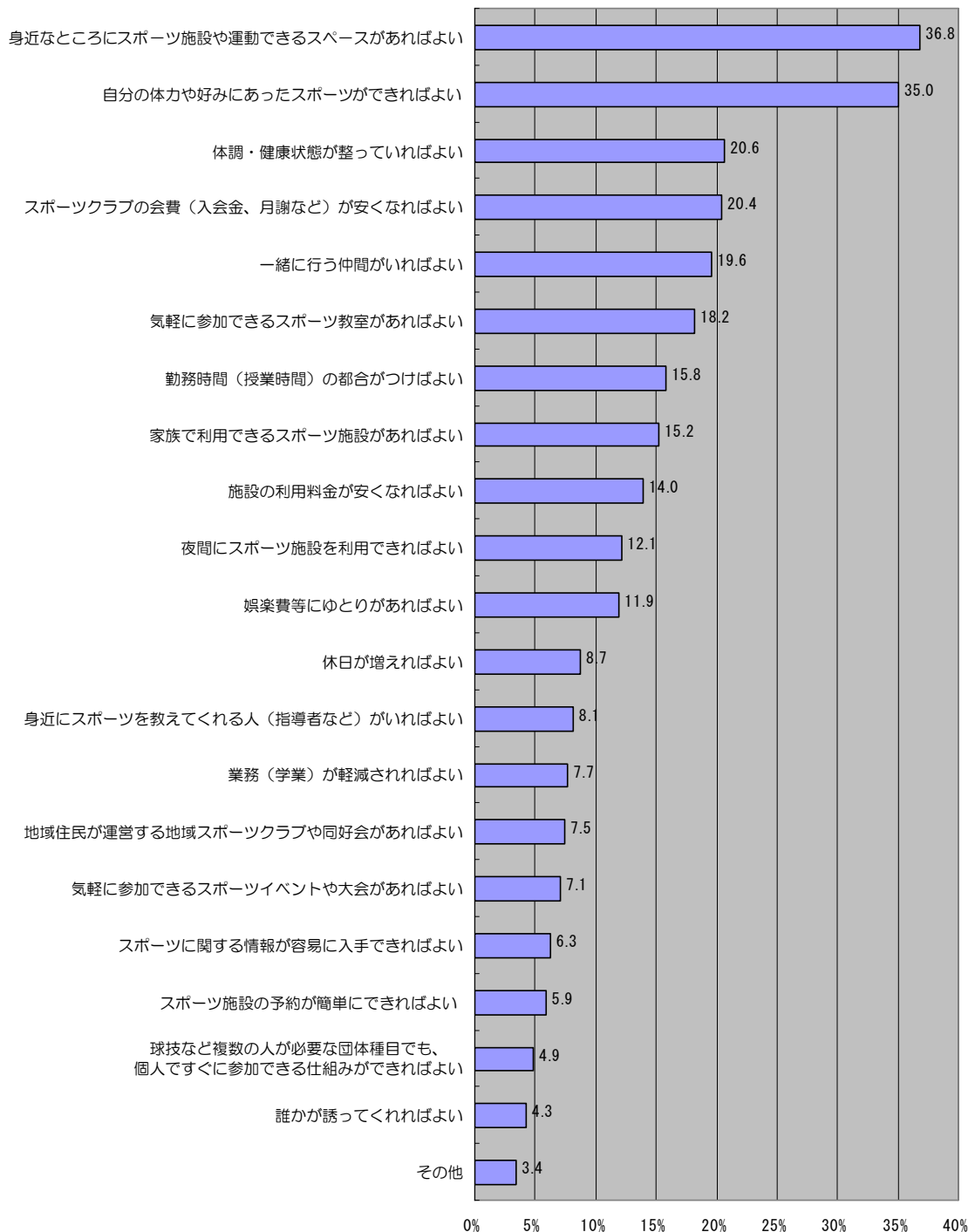
【現在のスポーツ活動は、どのような状況にありますか。】



(n=1,068)

- ・全体の19.9%が「もっと行いたい」、45.9%が「行いたいと思うができない」という結果が出ています。
- ・満足度については、40歳代が「2.6%」と極端に低く、逆に17.9%の方が「もっと行いたい」、62.9%の方は、「行いたいと思うができない」という結果がでています。
- ・「関心がない」という方は25%となっており、4人に1人がスポーツに関心がないという結果となっています。

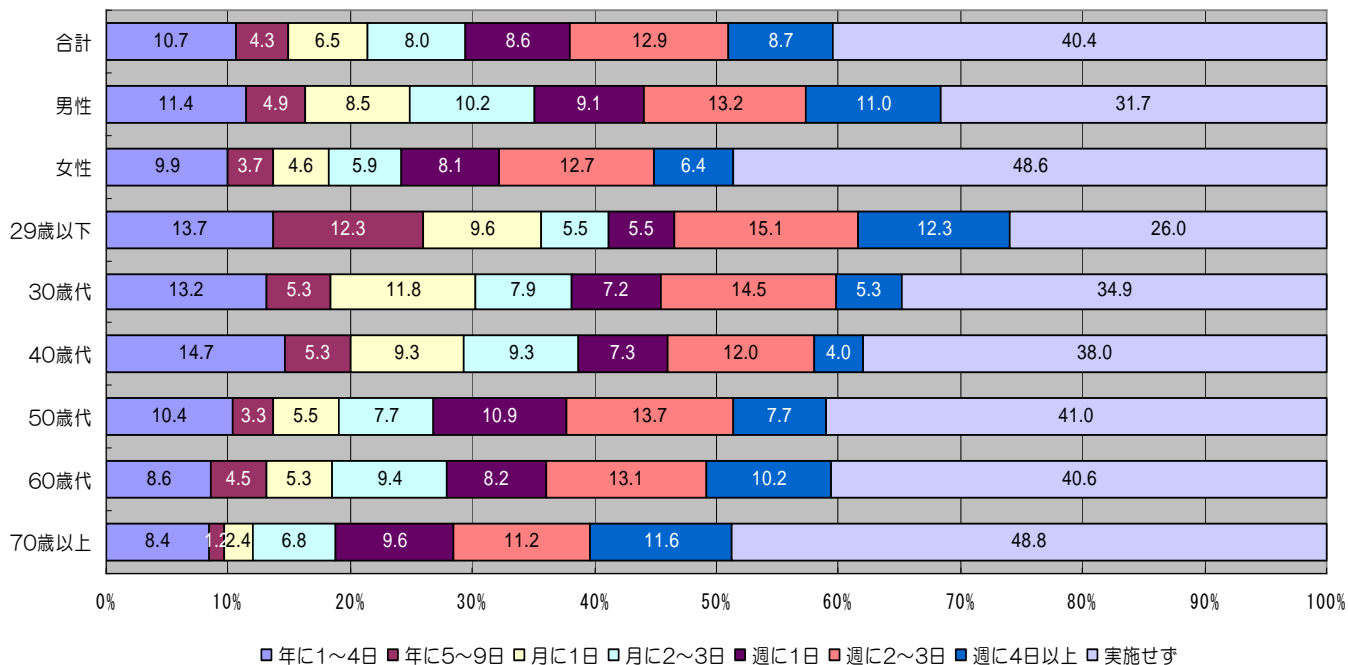
【どのような条件が整えば、さらにスポーツ活動を行ったり、あるいはスポーツをはじめることができると思いますか。（複数回答可）】



(n=1,406)

・「身近なところにスポーツ施設や運動できるスペースがあればよい」「自分の体力や好みにあったスポーツができればよい」「体調・健康状態が整っていればよい」が上位という結果が出ています。

【過去1年間にスポーツ活動を何日くらい行いましたか。】



(n=1,062)

(参考) 全国・山口県との比較

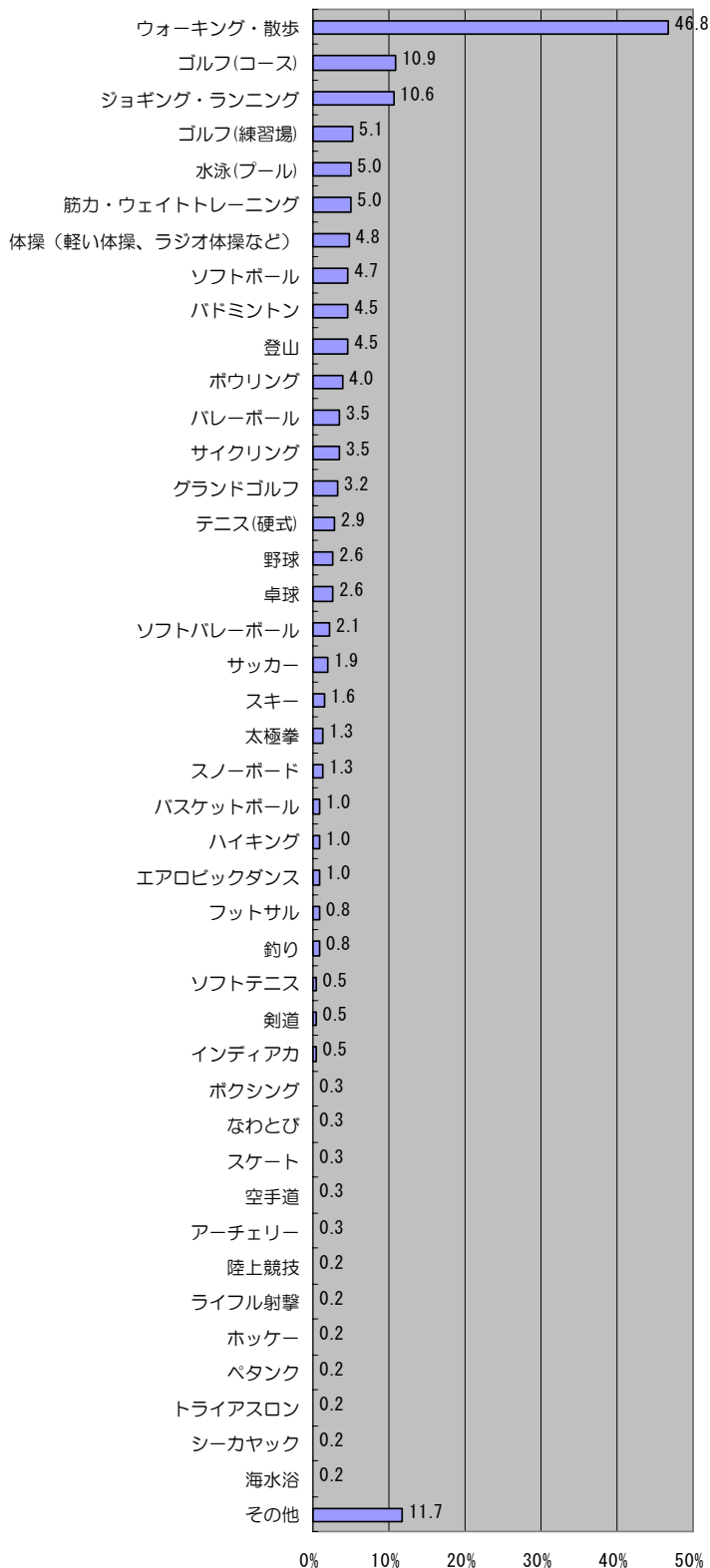
	週に1回以上実施した割合 (%)			実施していない割合 (%)		
	山口市	山口県	全国	山口市	山口県	全国
全体	30.2	▼ 32.3	▼ 45.3	40.4	▼ 35.2	▼ 22.2
男子	33.3	—	▼ 46.3	31.7	—	▼ 19.2
女子	27.2	—	▼ 44.5	48.6	—	▼ 24.8
29歳以下	32.9	—	◎ 27.5	26.0	—	▼ 13.6
30歳代	27.0	—	▼ 35.6	34.9	—	▼ 11.4
40歳代	23.3	—	▼ 41.7	38.0	—	▼ 13.7
50歳代	32.3	—	▼ 48.0	41.0	—	▼ 22.0
60歳代	31.5	—	▼ 54.7	40.6	—	▼ 27.0
70歳以上	32.4	—	▼ 52.1	48.8	—	▼ 39.9

※山口県・全国と比較して ◎…上回っている ▼…下回っている

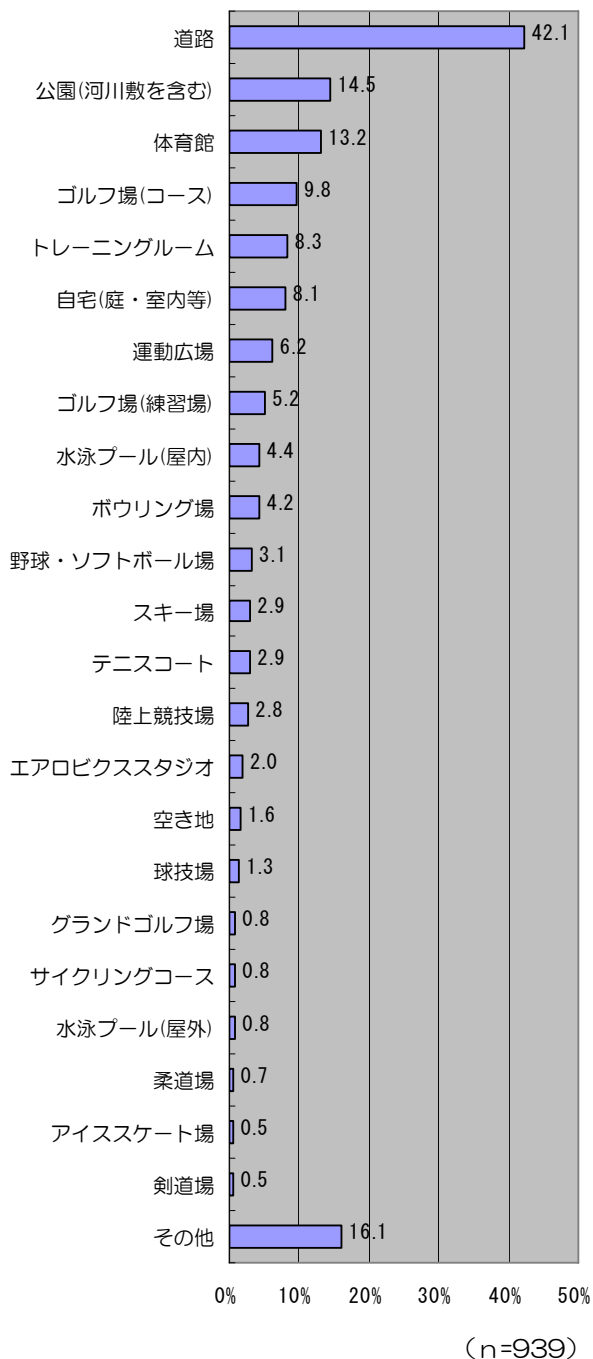
(出典) 文部科学省「スポーツ基本計画参考データ集」
山口県「スポーツ活動に関する県民意識調査」(平成23年)に基づく山口市推計

【どのようなスポーツを、どのような場所で行いましたか。（複数回答可）】

（行ったスポーツ）

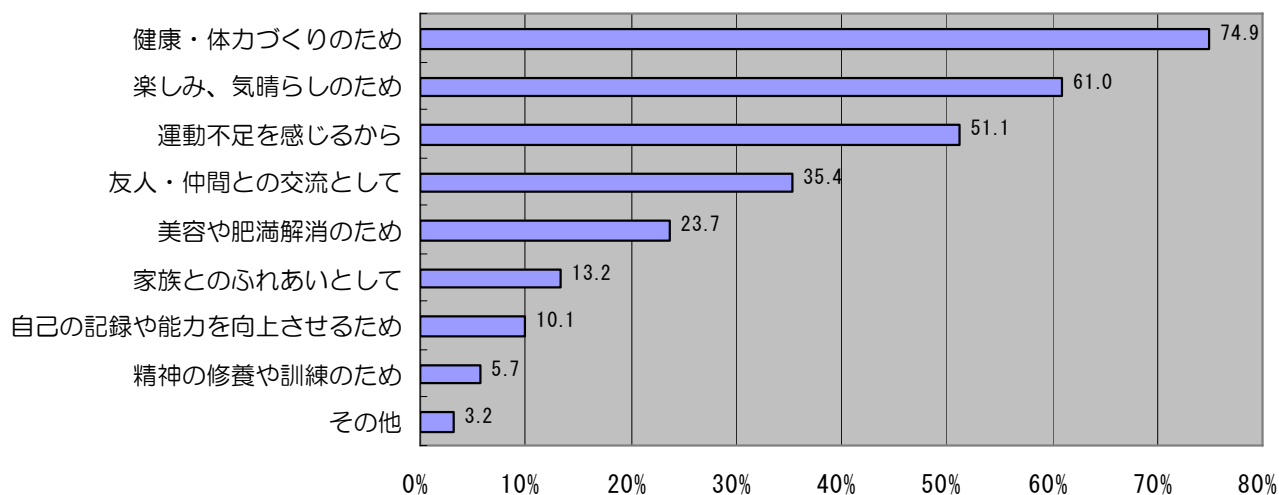


（行った場所）



・過去1年間にスポーツを実施したひとのうち、多くの方が「ウォーキング・散歩」を行っています。

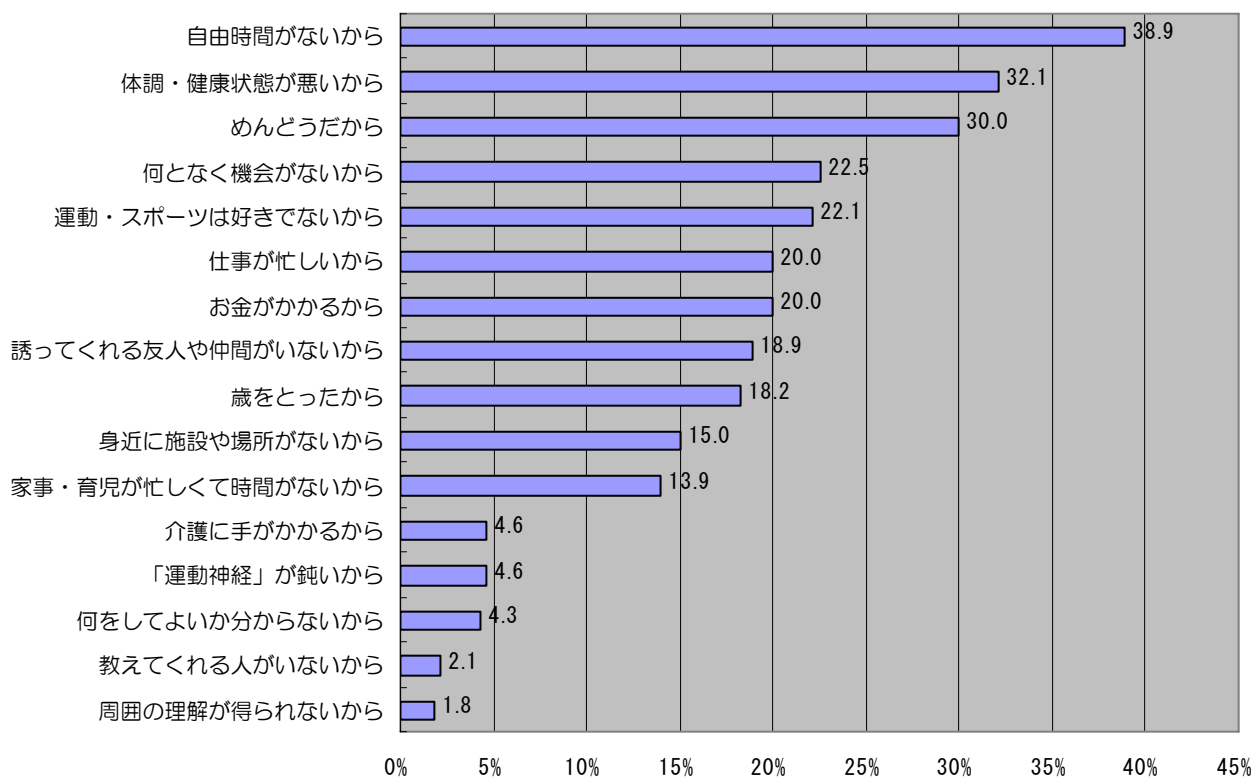
【どのような理由でスポーツを行いましたか。（複数回答可）】



(n=1,219)

・上位は、①健康・体力づくりのため、②楽しみ、気晴らしのため、③運動不足を感じるから、となっています。

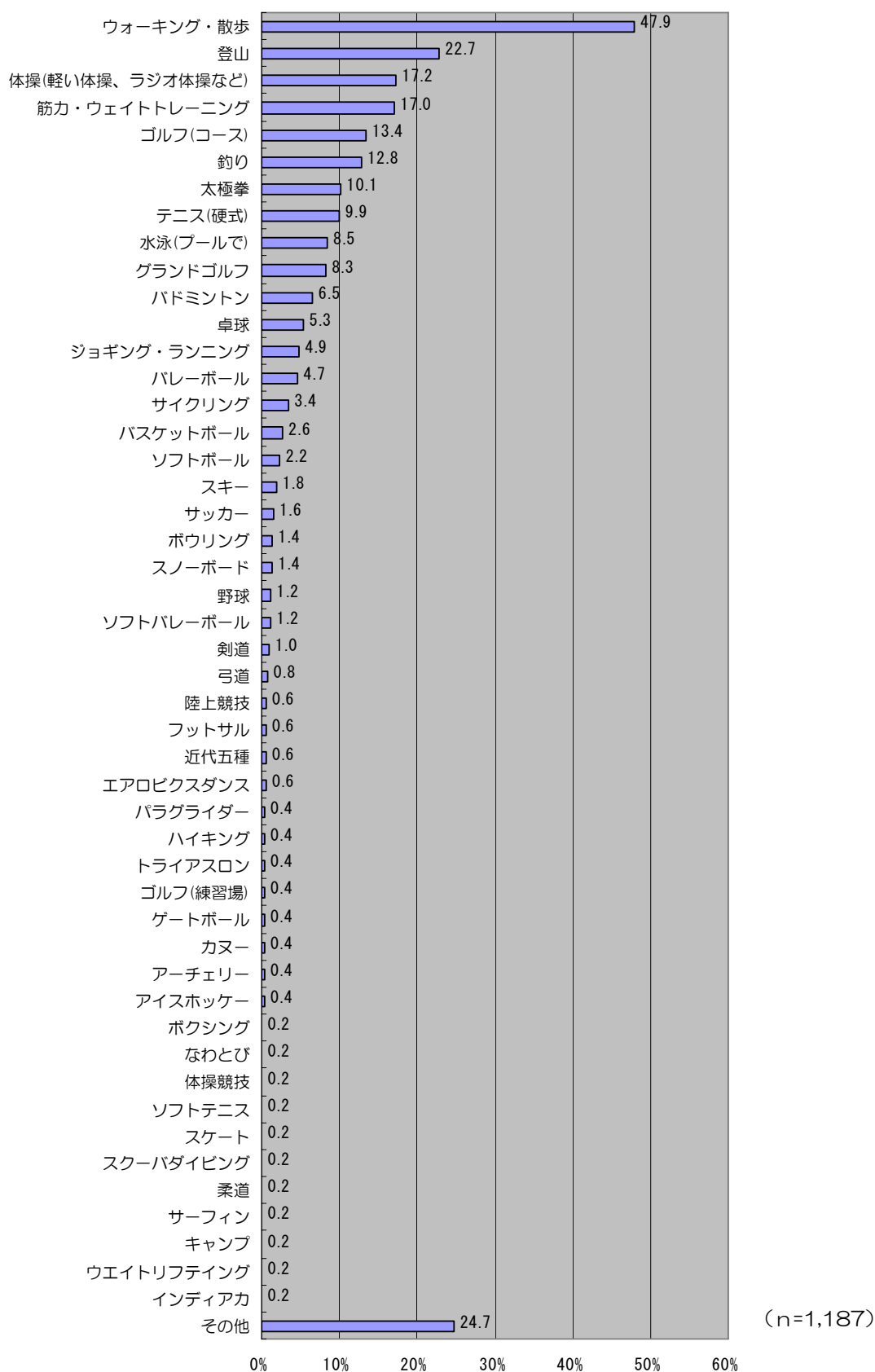
【スポーツを行わなかった理由は何ですか。（複数回答可）】



(n=769)

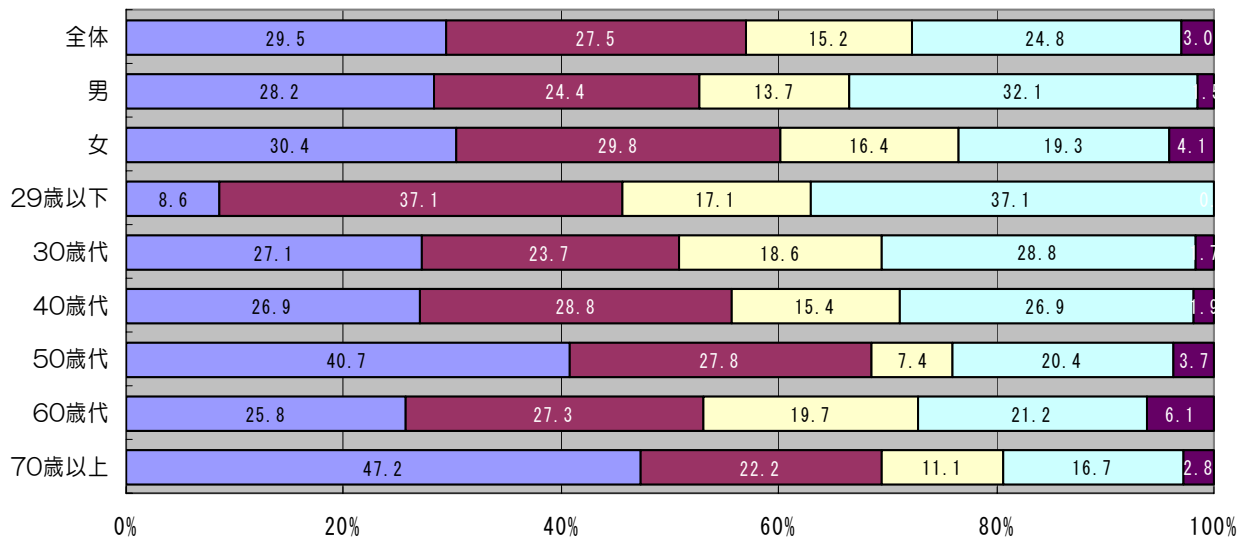
・上位は、①自由時間がないから、②体調・健康状態が悪いから、③めんどうだから、という理由が上位となっています。30歳代、40歳代では、「家事・育児が忙しいから」、「仕事が忙しいから」という理由が上位に入ってきています。

【今後、どのようなスポーツ活動を行ってみたいですか。（複数回答可）】



・今後行ってみたいスポーツ活動があると答えた人（全体の46.6%）のうち、多くは「ウォーキング・散歩」を行ってみたいと考えています。

【加入したいと思うクラブや同好会等はどのようなものですか。】

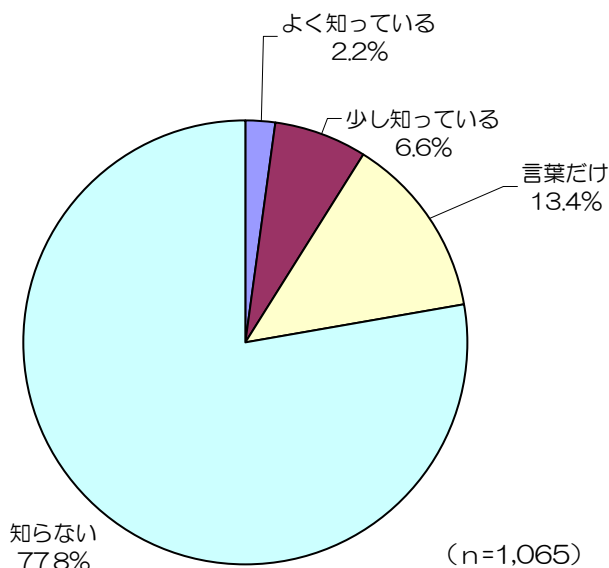


- 子どもから高齢者までいろいろな世代の人たちと一緒に楽しむことができる多目的型のクラブ
- 同じくらい世代の人たちと一緒に楽しむことができる多目的型のクラブ
- 子どもから高齢者までいろいろな世代の人たちと一緒に楽しむことができる単一目的型のクラブ
- 同じくらいの世代や技能の人たちと一緒に楽しむことができる単一目的型のクラブ
- その他

(n=306)

- ・全体、男女別、年齢別とも「多目的型」を希望する割合が高くなっています。
- ・年代が高くなるにつれ、「多世代型」を希望する割合が高くなる傾向があります。

【「総合型地域スポーツクラブ」を知っていますか。】

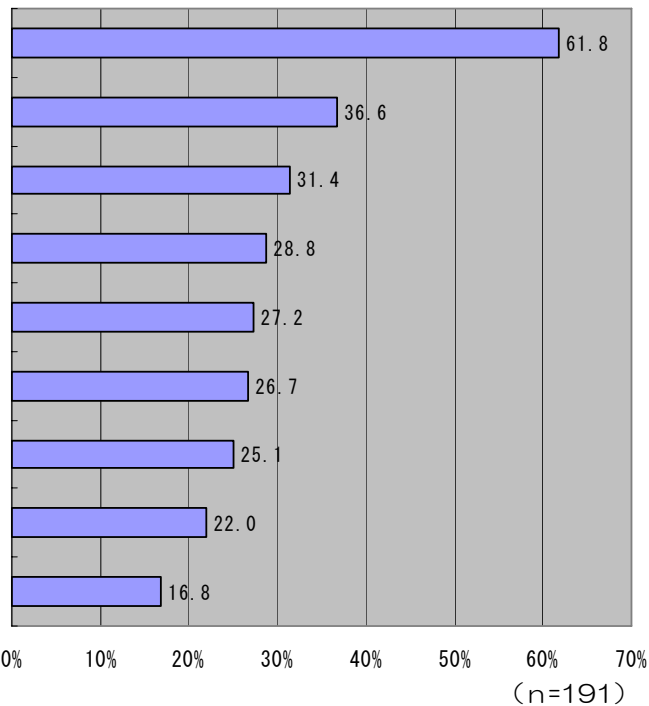


・「知らない」割合が、77.8%と高く、認知度が低い状況がうかがえます。

【「総合型地域スポーツクラブ」に期待することは何ですか。（複数回答可）】

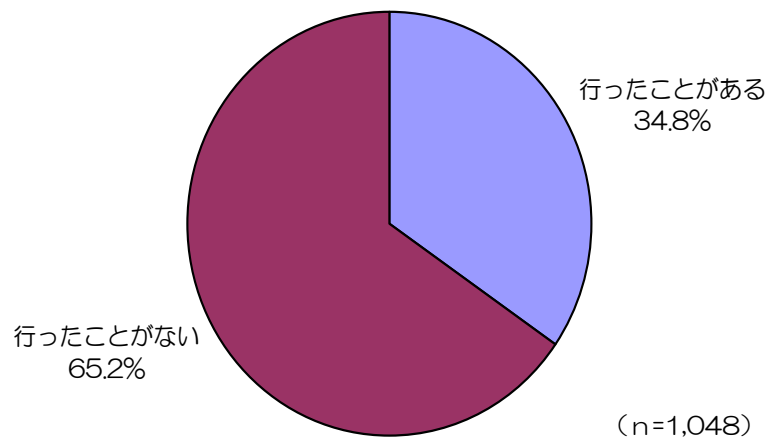
地域住民の皆さんの誰もが集い、それぞれが年齢、興味・関心、体力、技術・技能レベルなどに応じて活動できる

- 単一のスポーツ種目だけでなく、複数の種目が用意されている
- 障がい者を含み、子どもからお年寄りまで参加できる
- 定期的・継続的なスポーツ活動を行うことができる
- 楽しみ志向の人から競技志向の人まで活動できる
- 活動拠点となるスポーツ施設がある
- 初心者からトップレベルの競技者まで活動できる
- スポーツ活動だけでなく、できれば文化的活動も準備されている
- 質の高い指導者がいて、個々のスポーツニーズに応じた指導が行われる



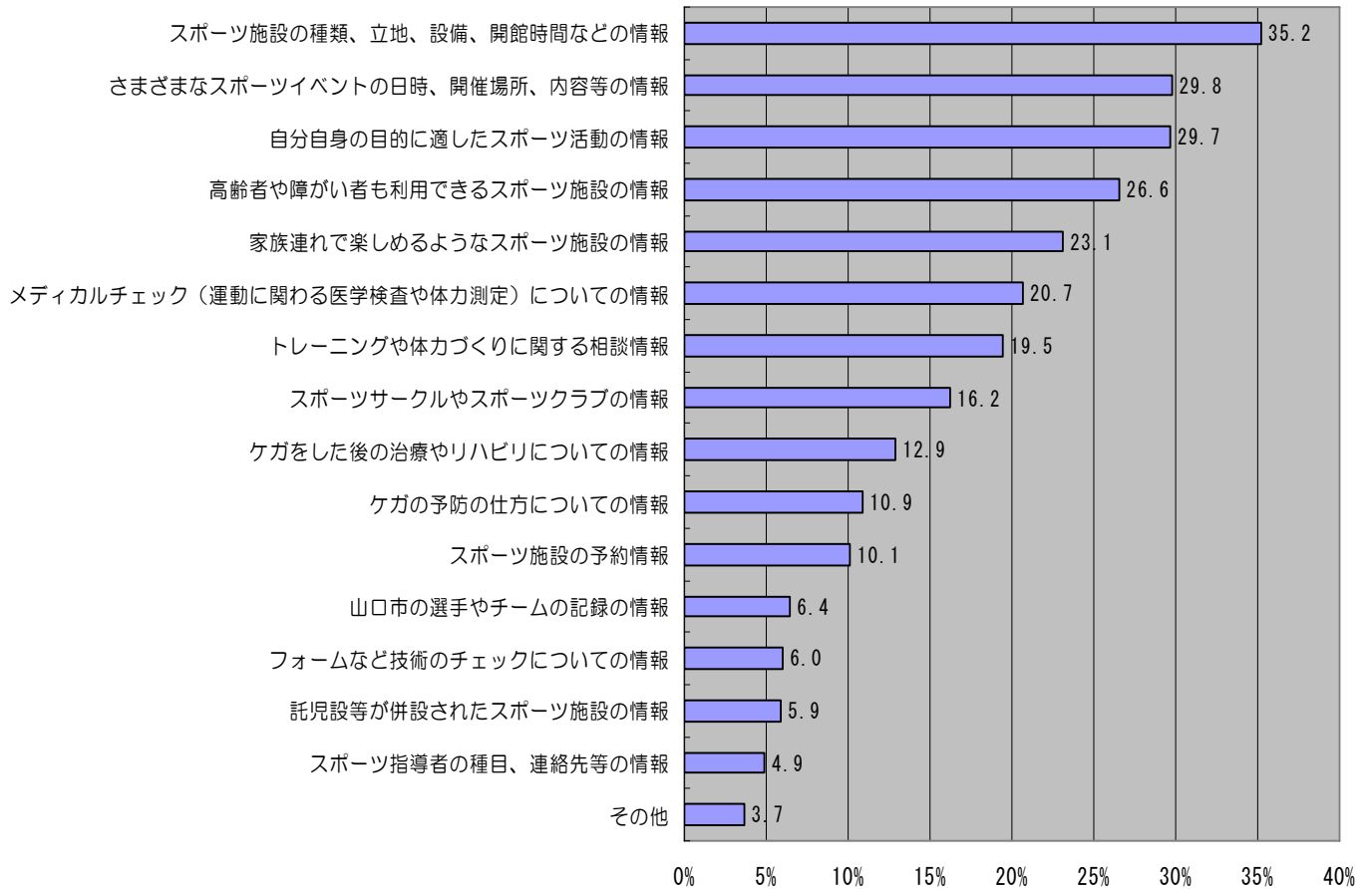
・地域住民の皆さん誰もが集い、それぞれが年齢、興味・関心、体力、技術・技能レベルに応じて活動できるようなクラブを期待する割合が高くなっています。

【過去1年間に、スポーツ観戦に行ったことがありますか。】



・65.2%の方が観戦に行っていないという結果が出ています。

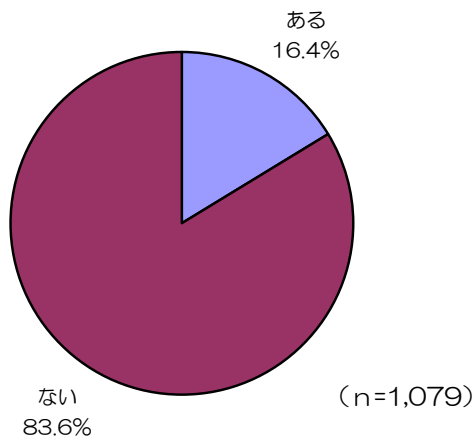
【スポーツに関して、どのような情報が欲しいですか。（複数回答可）】



(n=2,488)

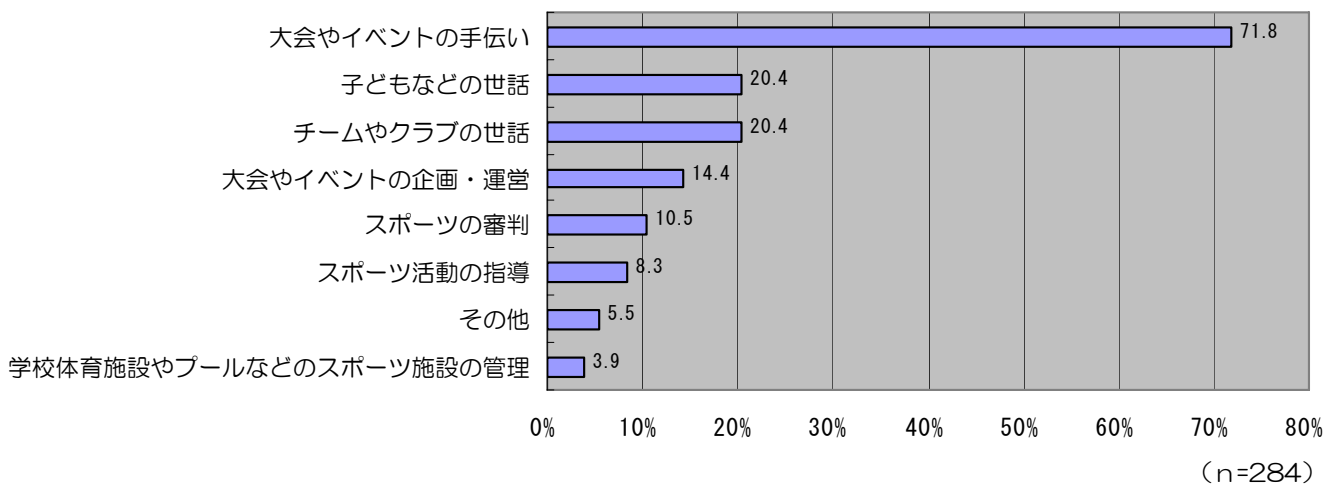
・入手したい情報としては、「スポーツ施設に関する情報」、「イベント情報」が上位となっています。

【過去1年間に、スポーツに関わるボランティアとして携わったことがありますか。】



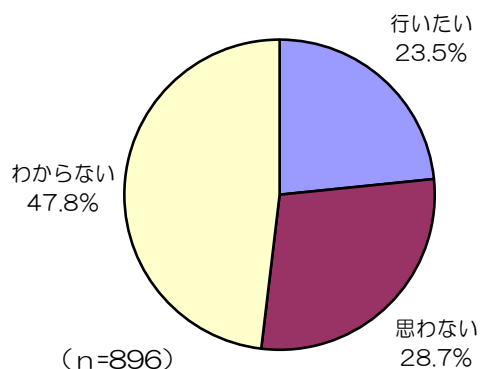
・ボランティアに携わった人は、16.4%と低い結果が出ています。

【行ったことのあるボランティア活動は何ですか。（複数回答可）】



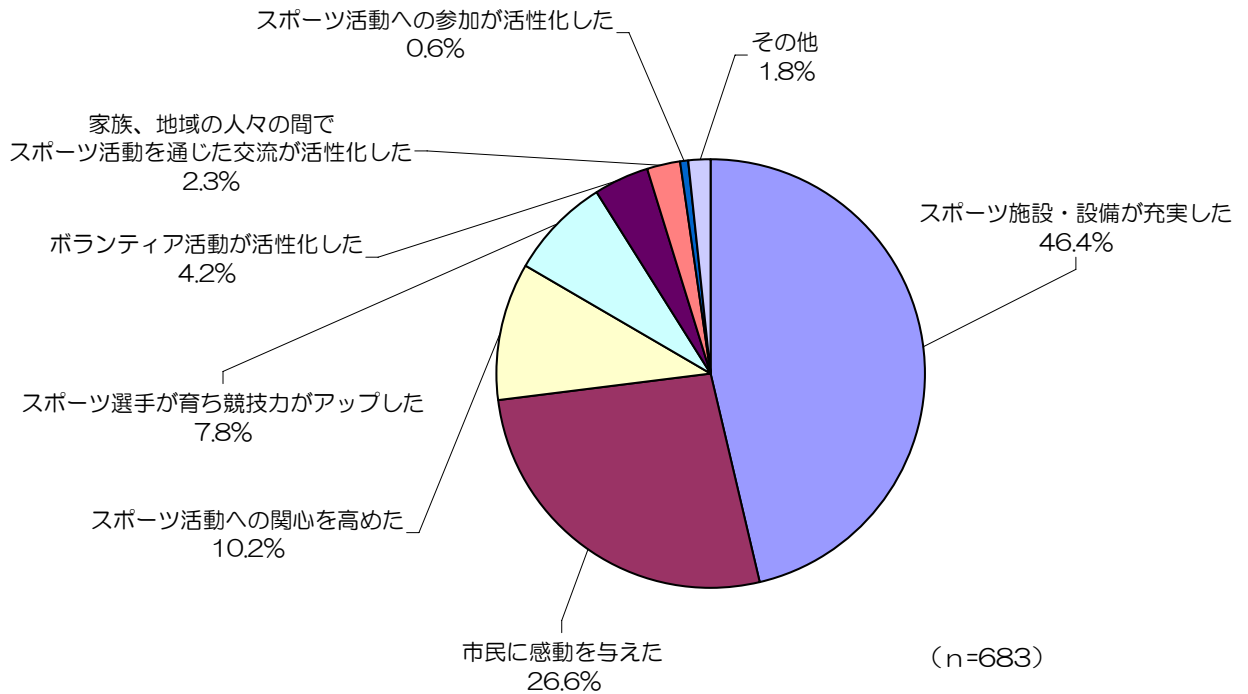
・多くの方が、大会やイベント時の手伝いとして、参加されています。

【今後、スポーツに関わるボランティアの機会があれば行いたいですか。】

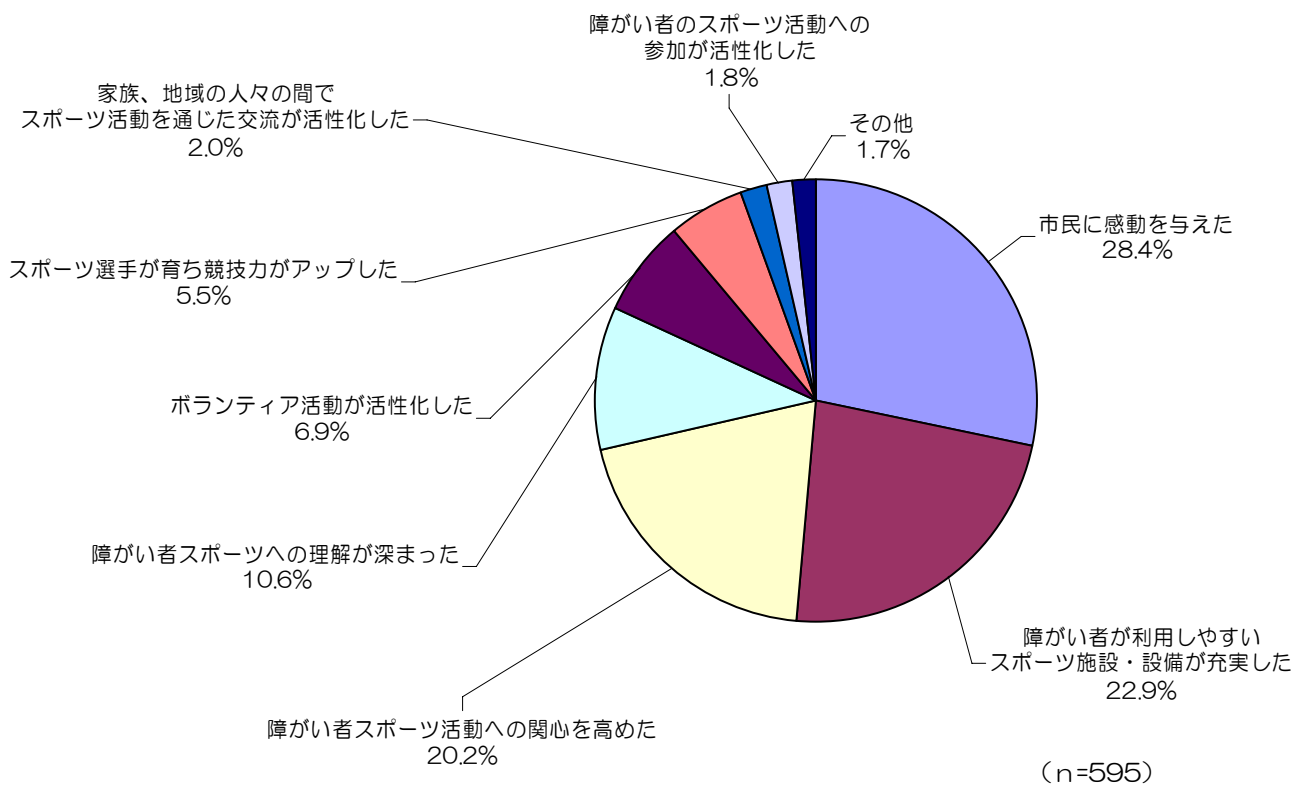


・ボランティアに携わったことのない人のうち、23.5%は「行いたい」と回答しています。

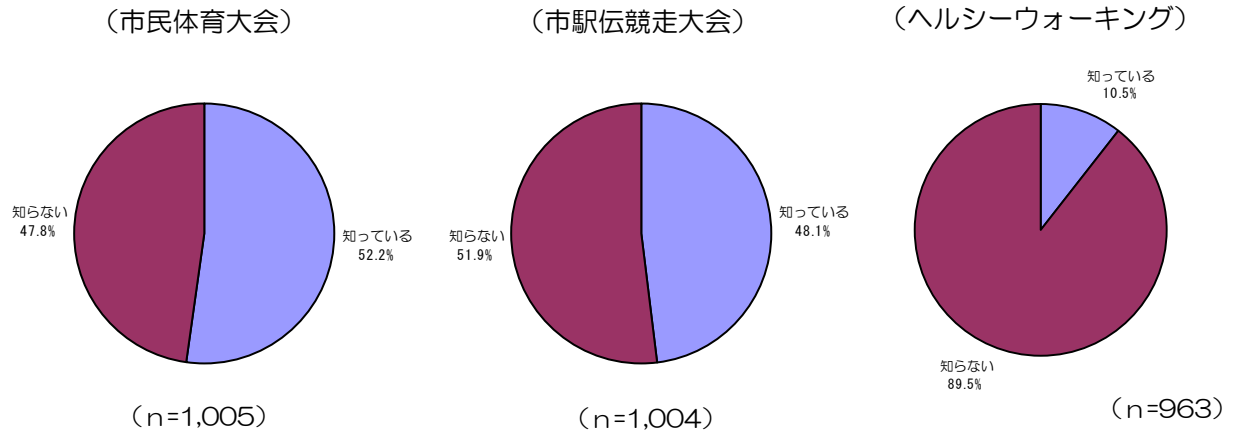
【第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体」は、市全体にどのような影響を与えたと思いますか。】



【第11回全国障害者スポーツ大会「おいでませ！山口大会」は、市全体にどのような影響を与えたと思いますか。】

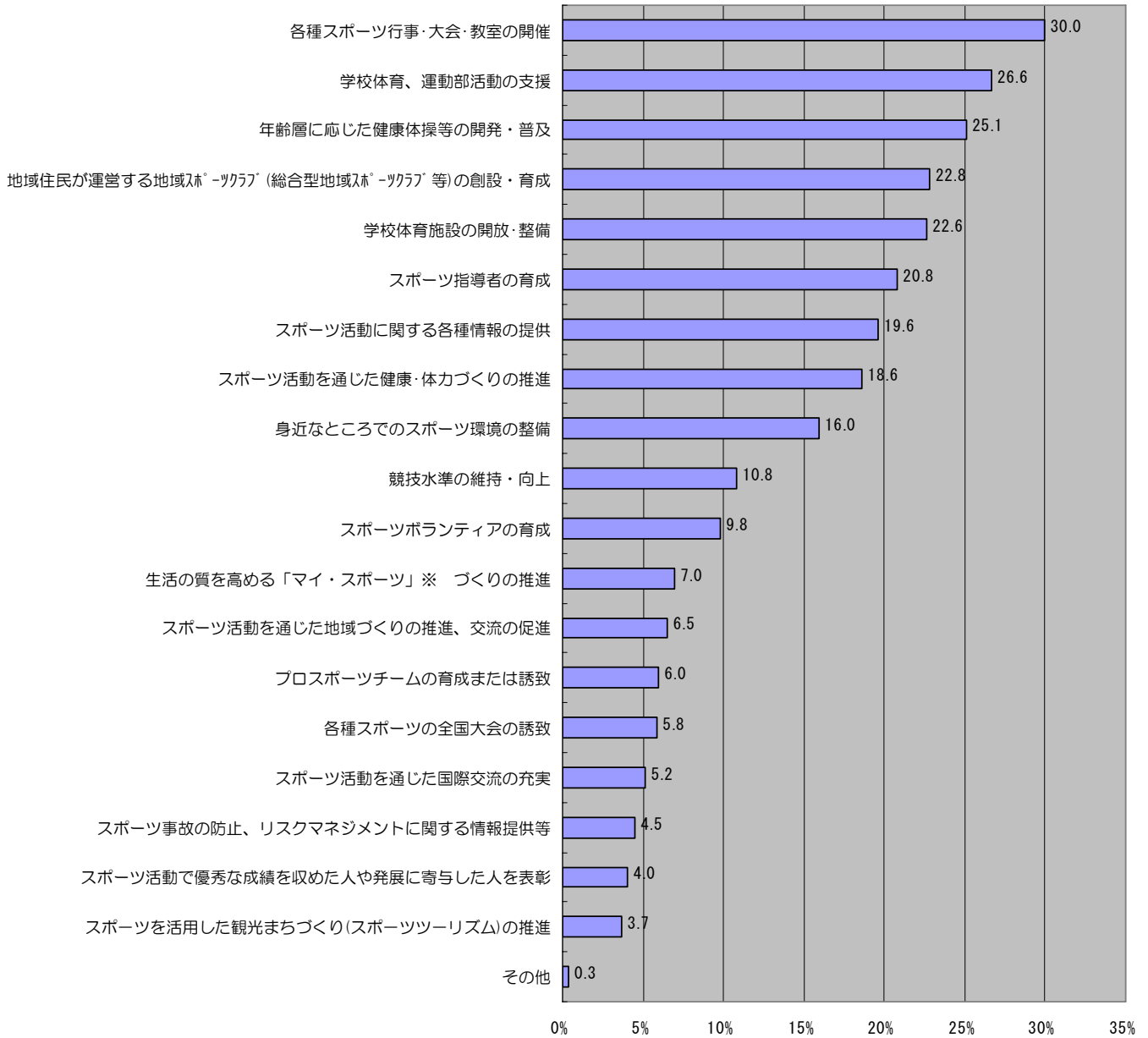


【山口市が主催した以下の主なスポーツ大会について知っていますか。】



・全体的に認知度が低いことがうかがえますが、特に「ヘルシーウォーキング」の認知度が低いことがうかがえます。

【山口市のスポーツ活動を推進するには、どのような施策が必要だと思いますか。（3つまで）】



(n=1,597)

・重要な施策としては、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」、「学校体育・運動部活動の支援」、「年齢に応じた健康体操等の開発・普及」が上位となっています。

用語説明

※マイ・スポーツ

自分が得意であったり、好きなスポーツのこと。

(2) 子どもの現状

①子どもの体力の状況

○小学生の体力（小学校5年生）

項目・区分	男子					女子				
	山口市	山口県		全国		山口市	山口県		全国	
		比較	平均	比較	平均		比較	平均	比較	平均
握力 (kg)	16.1	▼	16.5	▼	17.0	15.9	◎	15.8	▼	16.4
上体起こし (回)	18.7	▼	19.1	▼	19.3	17.0	▼	17.6	▼	17.7
長座体前屈 (cm)	31.4	◎	31.1	▼	32.6	34.6	▼	35.0	▼	36.6
反復横とび (点)	40.2	▼	41.5	▼	40.8	38.5	▼	39.5	○	38.5
20mシャトルラン (回)	51.6	▼	55.0	◎	50.1	38.9	▼	43.8	◎	38.7
50m走 (秒)	9.4	○	9.4	○	9.4	9.7	○	9.7	▼	9.6
立ち幅とび (cm)	150.6	▼	153.2	▼	153.6	142.3	▼	144.4	▼	145.1
ソフトボール投げ (m)	24.7	▼	25.6	▼	25.4	13.8	▼	14.5	▼	14.6

※山口県・全国と比較して ◎・・・上回っている ○・・・同じ ▼・・・下回っている

○中学生の体力（中学校2年生）

項目・区分	男子					女子				
	山口市	山口県		全国		山口市	山口県		全国	
		比較	平均	比較	平均		比較	平均	比較	平均
握力 (kg)	27.8	▼	28.7	▼	29.8	23.1	▼	23.4	▼	24.0
上体起こし (回)	26.1	◎	25.8	▼	26.7	22.1	◎	21.3	○	22.1
長座体前屈 (cm)	40.5	▼	40.9	▼	42.9	42.4	◎	42.3	▼	44.4
反復横とび (点)	50.4	▼	51.0	▼	50.5	45.0	○	45.0	◎	44.6
持久走 (秒)	391.5	▼	388.3	◎	396.2	286.2	◎	288.9	◎	294.3
20mシャトルラン (回)	87.1	▼	87.7	◎	83.3	61.2	◎	60.6	◎	56.4
50m走 (秒)	8.0	◎	8.1	◎	8.1	8.7	◎	8.9	◎	8.9
立ち幅とび (cm)	189.1	▼	190.8	▼	194.6	163.1	▼	164.6	▼	166.0
ハンドボール投げ (m)	20.7	◎	20.4	▼	21.3	13.4	◎	13.3	○	13.4

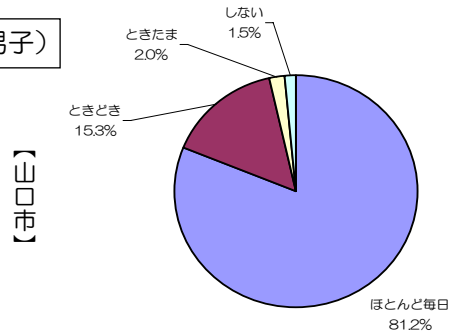
※山口県・全国と比較して ◎・・・上回っている ○・・・同じ ▼・・・下回っている

(出典) 平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

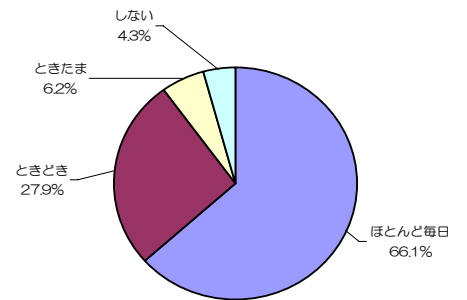
※目安として比較するため、全校調査が最後に実施された平成21年度の数値で比較しています。

②子どもの運動実施状況

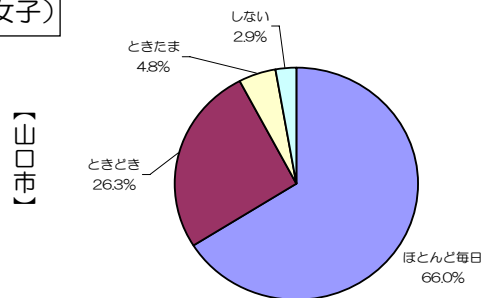
小学校5年生（男子）



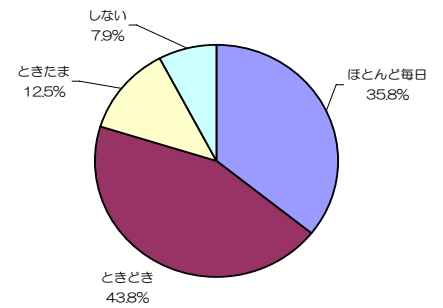
【全国平均】



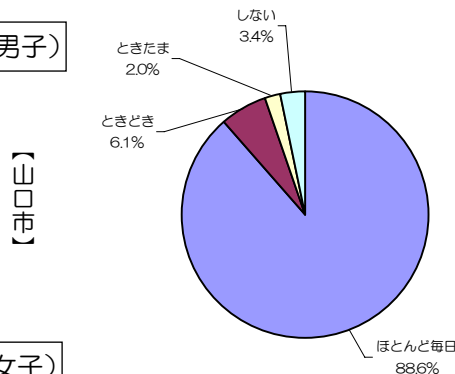
小学校5年生（女子）



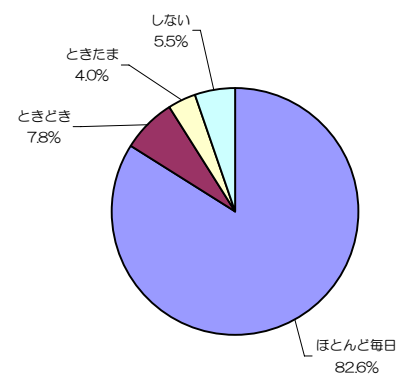
【全国平均】



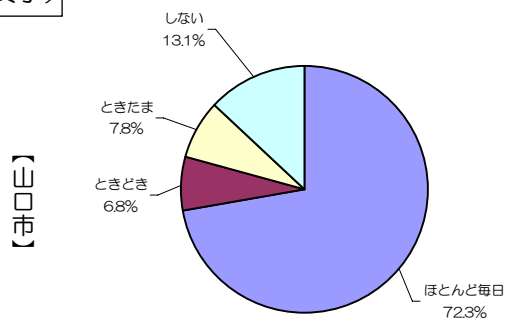
中学校2年生（男子）



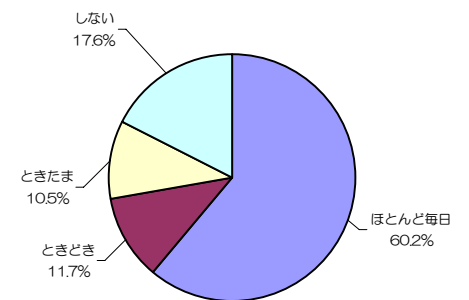
【全国平均】



中学校2年生（女子）



【全国平均】



(注) ほとんど毎日（週に3日以上） ときどき（週に1～2回） ときたま（月に1～3日程度） しない（年に1～3日程度、まったくしない）

(出典) 全国平均…平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

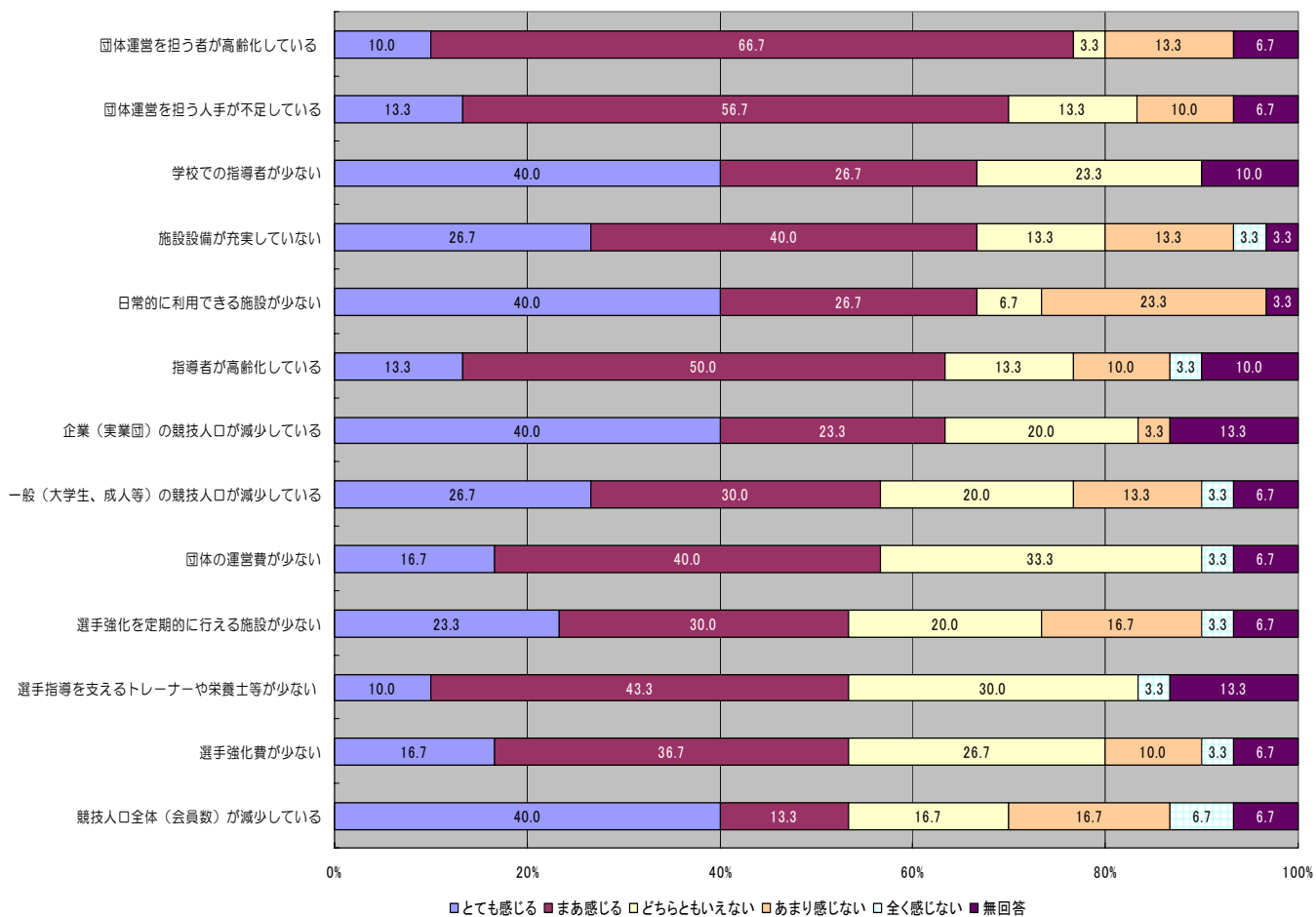
山口市…山口市民のスポーツ活動に関するアンケート（小学生用、中学生用）*平成23年度実施

※小学校・中学校男女とも、全国平均に比べ、運動実施率は高いことがうかがえます。
 ※実施しない（していない）割合も、全国平均より約3～5ポイント低いことがうかがえます。

(3) 競技団体の現状

○山口市民のスポーツに関するアンケート（競技団体用）より抜粋

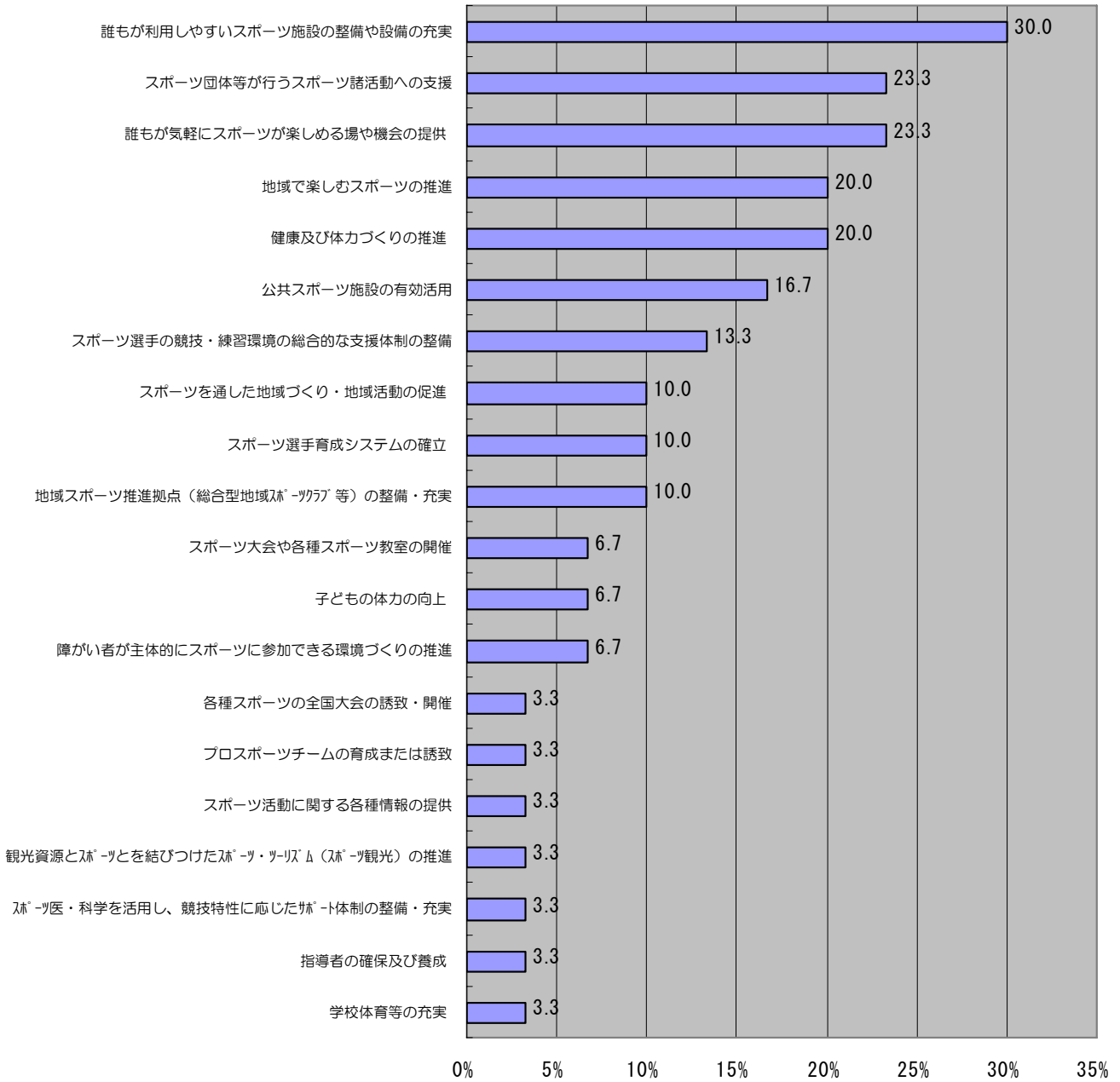
【以下の項目について、どのように感じていますか】



(n=30)

・団体の運営、施設の利用、競技人口について、「とても感じる」「まあ感じる」という回答が多くなっています。

【山口市のスポーツ活動を推進するには、どのような施策が必要だと思いますか。（3つまで）】



(n=62)

・「誰もが気軽に利用できる施設の整備や活動の機会の充実」「団体が行なう活動への支援」を求める意見が上位となっています。

2. 山口市の課題

(1) 成人

市民アンケートによると、18歳以上の市民が過去1年間において、「週1回以上スポーツを実施している割合」30.2%（全国平均45.3%）、「スポーツを実施していない割合」40.4%（全国平均22.2%）、「スポーツを観戦したことがない割合」65.2%、「スポーツ活動に関わるボランティアとして携わったことがない割合」83.6%という結果が出ており、本市の18歳以上の市民については、スポーツを「する」「みる」「ささえる」というすべての項目において、スポーツとの関わりが薄いということがうかがえます。

国は、「スポーツ基本計画」に示す取り組みを通じて、成人の「週1回以上のスポーツ実施率」を65%程度に、「週3回以上のスポーツ実施率」を30%程度にするという目標を掲げるとともに、「1年間に一度もスポーツをしない者の数」をゼロに近づけるという目標も掲げています。

本市としても、生涯スポーツ社会の実現に向け、国の示す目標を目安として、それに近づけるための取り組みを進めていく必要がありますが、現状としては大きな乖離があることから、特定の世代等をターゲットとした取り組みだけでなく、性別・世代等を問わず全体的な底上げを図り、実施率の向上を目指すと同時に、未実施者の減少を図っていく必要があります。

未実施者を減少させ、実施率の向上を図っていくためには、市民アンケートで「特にスポーツ活動に関心がない」と回答した方（25%）や「過去1年間運動をしなかった」と回答した方（約40%）に対して、スポーツへの関心を喚起し、それぞれの適性に合ったスポーツ活動への参加意欲を高めることが重要となります。「運動をしなかった理由」の上位には、「自由時間がない」「めんどうだから」「何となく機会がない」といった意見があがっており、これらを解決していくには、スポーツをはじめきっかけづくりとして、「気軽に」「身近に」取り組める環境を整えていくことがポイントになると考えます。

このためには、各世代（ライフステージ）の現状を踏まえ、ライフステージに応じた取り組みを推進していくとともに、身近な地域におけるスポーツ活動を充実させ、市民が主体的かつ気軽に参画することができるよう参加機会の充実を図っていくこととともに、これらの取り組みを支えるための環境整備（拠点となる施設、指導者やボランティアなどの人材、スポーツ活動に必要な情報収集・提供など）についても、あわせて取り組んでいく必要があります。

(2) 子ども

本市の子どもの体力は、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」や、小中学生向けに実施したアンケート結果からみると、「体力・運動能力」については、全国平均とほぼ同レベルにあり、「運動の実施率（1週間の運動実施率）」については、全国平均を上回っていることがうかがえます。

ただ、「体力・運動能力」については、全国的な動向と同じく、低下傾向に歯止めがかかっているものの体力水準の高かった昭和60年頃と比較すると、依然として低い状況にあります。

国のスポーツ基本計画では、「今後10年以内に、子どもの体力が昭和60年頃の水準を上回ることができるよう、今後5年間、体力の向上傾向が維持され、確実なものとなること」を目標として掲げていますが、本市としても、国の示す目標を目安として、今後5年間は、体力の向上傾向を維持していくような取り組みが必要となってきます。

現在の「運動実施率」を維持向上しながら、さらなる「体力・運動能力」の向上を図っていくためには、学校での取り組みだけでなく、地域やスポーツ関係団体等と連携し「スポーツに興味を持ち」「スポーツを楽しむ」「スポーツを好きになる」子どもを増やしていくような取り組みを推進していくことが重要となってきます。

(3) 地域・団体等

○地域

本市は、平成17年10月に旧1市4町、さらに平成22年1月に旧阿東町と合併したことにより、1,023㎢の広大な面積を有する自治体となりました。市内には、地形や歴史、文化等、様々な特色を有する21の地域があり、それぞれの実情に応じた豊かな地域づくりが求められています。

地域の多様化するニーズに対応し、地域の実情に応じた豊かな地域づくりを進めていくうえで、「スポーツ」は有効な手段のひとつであることから、地域で活動するスポーツ関係団体や学校、市内21地域すべてに設置されている「地域づくり協議会※」が連携・協力して取り組んでいけるような環境づくりが重要となってきます。

また、スポーツ基本計画において、地域におけるスポーツ推進はもとより、スポーツを通じて、「新しい公共」を担うコミュニティの核として充実・発展していくことが期待されている「総合型地域スポーツクラブ※（以下、「総合型クラブ」といいます。）」については、設置数が、現在4団体と少なく、その知名度も低い状況であることから、総合型クラブの活動・意義等について広く周知し、設置数や会員数の拡大につながっていくような取り組みを進めていくことが必要となります。

○団体等

市民アンケート（競技団体用）などによると、本市の競技スポーツの推進を支える各種競技団体については、競技人口の減少や団体の運営（スタッフの高齢化や人手不足等）についての不安を感じている団体が多いことがうかがえます。

競技人口の増加のためには、その受け皿となる団体の組織強化が重要となることから、競技団体をとりまとめである山口市体育協会を中心に、団体の組織強化を支援していく体制の整備が重要と考えます。

また、幼い頃からスポーツに関心をもつ子どもを増加させ、底辺の拡大を図っていくような取り組みも必要になってきます。

用語説明

※新しい公共

行政だけが公共の役割を担うのではなく、地域の様々な主体（市民・企業・団体等）が、公共の担い手の当事者としての自覚と責任をもって活動することで「支え合いと活気がある社会」をつくるという考え方です。

※地域コミュニティ

自治会や町内会、婦人会、子ども会、老人クラブ、PTAなど地縁に基づいて、住民の皆さんが自主的に参加し、住みよい地域社会を構築することを目的とした団体をいいます。

※総合型地域スポーツクラブ（総合型クラブ）

地域住民により自主的・主体的に運営される多世代（子どもから高齢者まで）・多種目・多志向（初心者からトップレベルまで）型のスポーツクラブです。

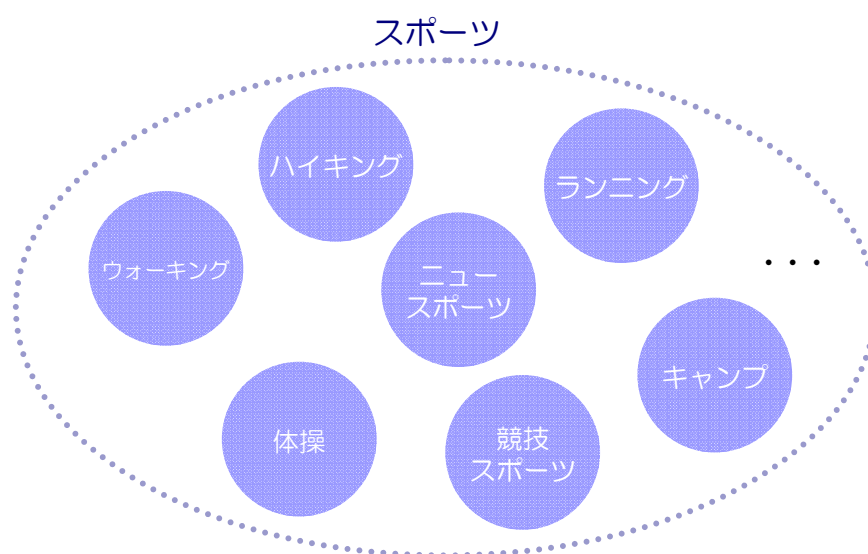
※地域づくり協議会

地域において自治会をはじめとする様々な活動団体（自治会、PTA、老人クラブ連合会、婦人会、子ども会、市民活動団体など）により構成され、地域社会の維持・発展のために、地域において自主的かつ継続的な活動を行う組織です。現在、市内21地域の全てに組織されています。

第3章 計画の基本的な考え方

1. 計画における「スポーツ」の定義

本計画では、勝敗や記録を競うことを目指す競技スポーツのほか、余暇を活用して気軽に行うことのできるウォーキングや体操のような軽い運動、キャンプや野外活動、健康・体力づくりのための身体活動などを含んだ目的をもって行う幅広い活動を「スポーツ」として捉えます。



2. 計画の位置付け

○国及び山口県が策定する計画の内容を参酌するとともに、「山口市元気いきいき条例」の趣旨を踏まえ、本市の実情に合わせ策定するものとします。（スポーツ基本法第10条にもとづく地方スポーツ推進計画）

○山口市総合計画（まちづくり構想・まちづくり計画）の施策2-⑥「スポーツに親しむひと」を実現するための「部門計画」として位置付け、山口市健康づくり計画をはじめとする関連計画との連携を図り策定するものとします。

3. 計画の基本理念（将来像）

～全市民が気軽にスポーツに親しみ、
スポーツが文化として定着することを目指して～

スポーツ基本法の前文で、「スポーツは、世界共通の人類の文化である」と謳われています。本市においても、多面的な役割をもつ「スポーツ」の意義や価値が、広く市民に共有され、スポーツが生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むうえで不可欠なもの（文化）として定着していくことを目指すとともに、市総合計画に掲げる「いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち」の実現に向け、市民一人ひとりが、「だれでも」「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しむことができる社会の実現を目指します。

4. 計画の目標（施策の方向）

（1）基本目標

基本理念として示した将来の目指すべき姿の実現のため、次の3つの視点から計画的に諸施策を推進します。

① ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

スポーツに親しみ、スポーツを楽しみながら、「ひと」が元気になれるような取り組みを進めます。

② スポーツを通じた地域づくり・まちづくりの推進

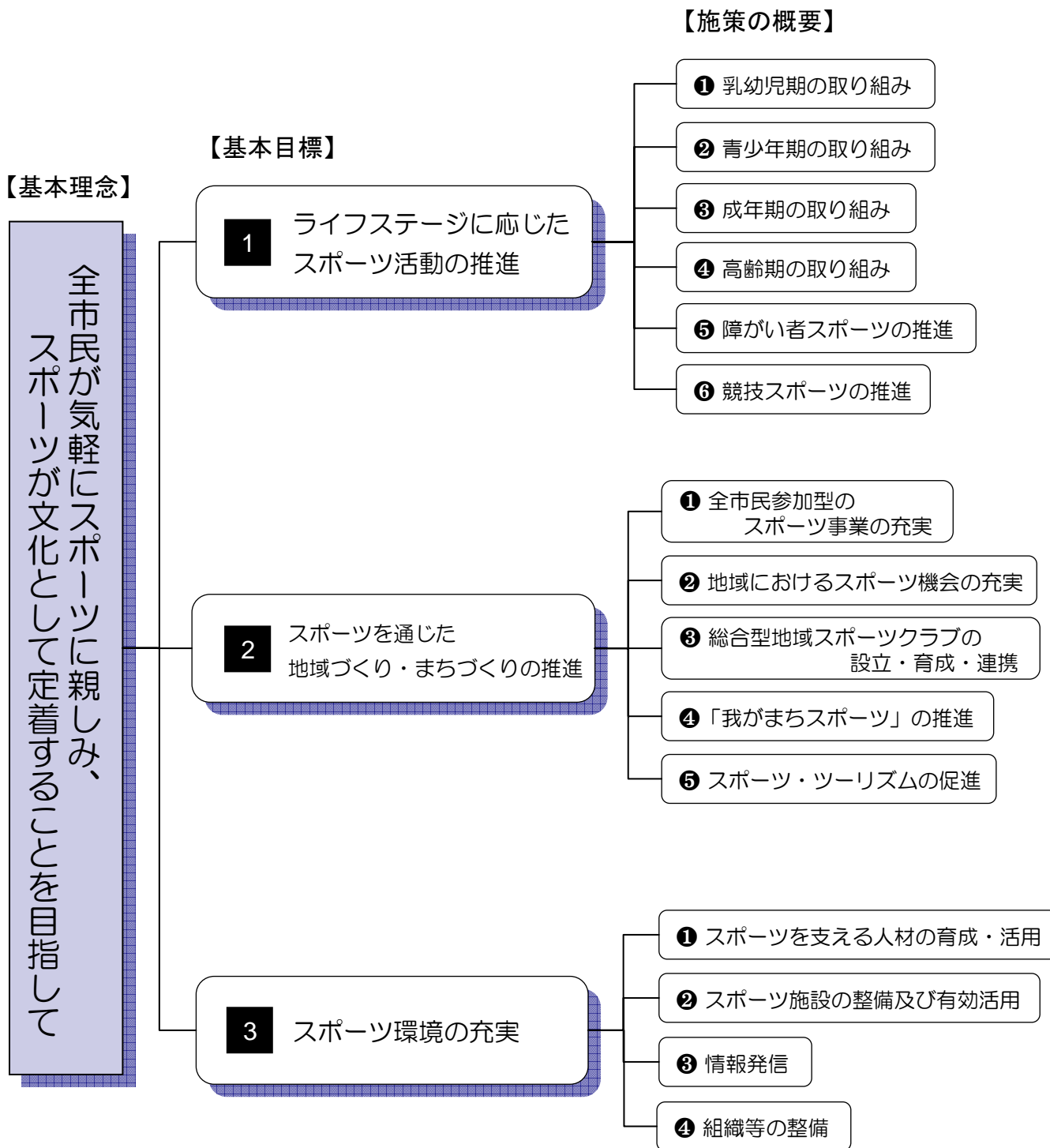
スポーツに親しみ、スポーツを楽しみながら、「地域」や「まち」が元気になるような取り組みを進めます。

③ スポーツ環境の充実

元気な「ひとづくり」「地域づくり・まちづくり」を推進するための土台となる環境の充実を図ります。

(2) 施策体系

山口市スポーツ推進計画の施策体系を次のように設定します。



(3) 計画の目標数値設定

本計画では、基本理念（将来像）の実現に向けた進捗状況を評価するポイントとして、数値目標を次のとおり設定します。

総合目標

「18歳以上の市民が週1回以上スポーツ活動を実施する割合」を、平成29年度末までに、50%以上とします。（その後、なるべく早い時期に、国が目標としている65%程度（3人に2人が実施）を目指します。）

指標	現状値 (平成23年度)	参考値
週1回以上スポーツ活動に親しむ 市民の割合 (山口市民のスポーツ活動に関するアンケート)	30.2%	(平成21年全国平均) ※1 45.3%
		(平成23年山口県) ※2 32.3%

▼

目標値 (平成29年度)
50%以上

※1 (出典) 文部科学省「スポーツ基本計画参考データ集」

※2 (出典) 山口県「平成23年スポーツ活動に関する県民意識調査」に基づく山口市推計

個別目標

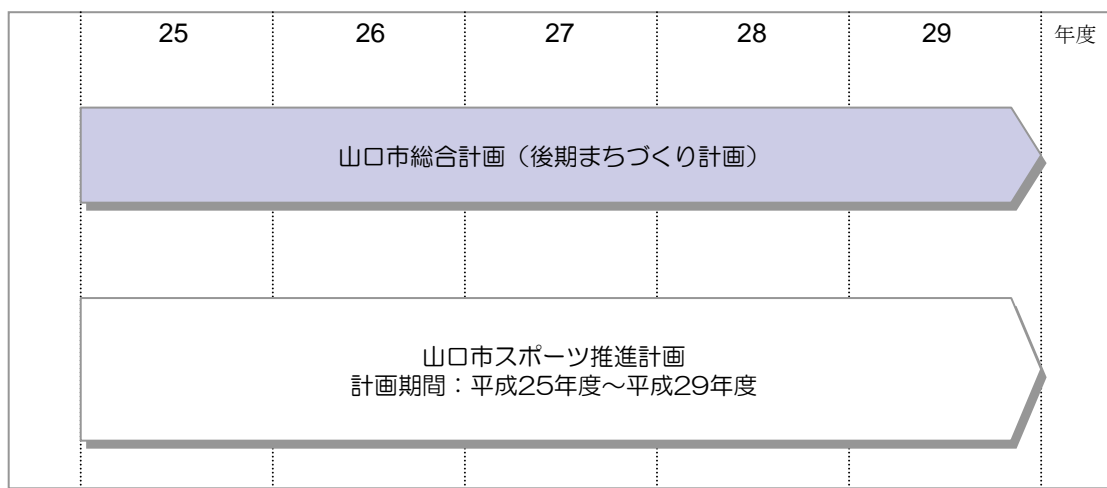
市総合計画に掲げている分野別の成果指標を、総合目標を達成するための個別目標として設定し、それぞれの事業で個別目標の達成を目指すことで、総合目標の達成を目指します。

指標	現状値 (平成23年度)	目標値 (平成29年度)
スポーツイベント・教室への参加率	30.6%	35.0%
総合型地域スポーツクラブの会員数	965人	1,500人
体育施設の満足度	65.4%	75.0%

5. 計画の期間

本計画は、平成25年度（2013年度）から、平成29年度（2017年度）までの5年間で計画期間とします。

平成29年度には計画の総合的な検証・評価を行い、次期計画の策定に反映させます。



6. 計画の推進・評価

本計画にもとづく施策や事業の推進にあたっては、市民、各種スポーツ団体、学校、企業、行政等が協働して取り組みます。

計画の実効性を高めるため、策定後の進捗状況の把握や事業効果の検証・評価を継続的に行うとともに、市民意識について調査を継続するなど、計画の進行管理体制を構築し、その評価を次期推進計画の策定に反映させていきます。

○進捗状況の把握

年度	25	26	27	28	29
総合目標	◎	◎	◎	◎ ●	◎
個別目標	◎	◎	◎	◎	◎

◎ = まちづくりアンケート等

● = 山口市民のスポーツ活動に関するアンケート

【参考】国・山口県が掲げる目標

国のスポーツ基本計画、山口県のスポーツ推進計画においては、次の目標も掲げています。本計画では、具体的な数値目標を設定していませんが、総合目標の達成を目指した取り組みを推進するなかで、国・県の計画で掲げられた目標も意識しながら諸施策を推進していくこととします。

(1) 国の掲げる目標（「スポーツ基本計画」より）

- I. 成人の「1年間に一度もスポーツを実施しない人をゼロ」に近づける。
（参考Ⅰ）過去1年間未実施者：山口市 40.4%（市民アンケートより）
- II. 成人の「週3回以上のスポーツ実施率を30%程度」となることを目指す。
（参考Ⅱ）過去1年間週2～3回以上実施者：山口市 21.7%（市民アンケートより）
- III. 子どものスポーツ機会の充実を目指し、「学校や地域等において、すべての子どもが、スポーツを楽しむことのできる環境の整備を図る」なかで、今後10年以内に、子どもの体力が昭和60年頃の水準を上回るようにする。

（参考Ⅲ）昭和60年頃の運動能力と平成23年度の国・山口市の運動能力の比較

※種目や測定方法が変更となったため、比較可能な種目（小学校は4種目、中学校は3種目）を比較しています。

※記号の見方（目標と比較して ◎：上回っている ▼：下回っている

■小学校5年生

種目・区分		握力 (kg)	反復横跳び (点)	50m走 (秒)	ソフトボール投げ (m)
男子	目標 (昭和60年)	21.1	42.7	8.7	33.9
	全国 (平成23年度)	(▼) 17.0	(▼) 42.3	(▼) 9.3	(▼) 25.5
	山口市 (平成23年度)	(▼) 16.9	(▼) 39.7	(▼) 9.4	(▼) 23.1
女子	目標 (昭和60年)	20.4	41.2	9.0	20.5
	全国 (平成23年度)	(▼) 16.6	(▼) 40.2	(▼) 9.5	(▼) 14.8
	山口市 (平成23年度)	(▼) 13.0	(▼) 37.2	(▼) 9.6	(▼) 13.1

■中学校2年生

種目・区分		握力 (kg)	50m走 (秒)	ソフトボール投げ (m)
男子	目標 (昭和60年)	31.6	7.9	22.1
	全国 (平成23年度)	(▼) 30.6	(◎) 7.8	(◎) 22.8
	山口市 (平成23年度)	(▼) 27.3	(▼) 8.2	(▼) 18.7
女子	目標 (昭和60年)	25.5	8.5	15.3
	全国 (平成23年度)	(▼) 24.1	(▼) 8.7	(▼) 14.0
	山口市 (平成23年度)	(▼) 22.8	(▼) 9.1	(▼) 12.4

（出典）平成22年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

山口市スポーツ推進計画

編集・発行 平成25年（2013年）3月
山口市地域振興部生涯学習・スポーツ振興課

〒753-8650

山口県山口市亀山町2番1号

山口市地域振興部生涯学習・スポーツ振興課

TEL 083-934-2912

FAX 083-934-2665

E-mail s-sinko@city.yamaguchi.lg.jp

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp>